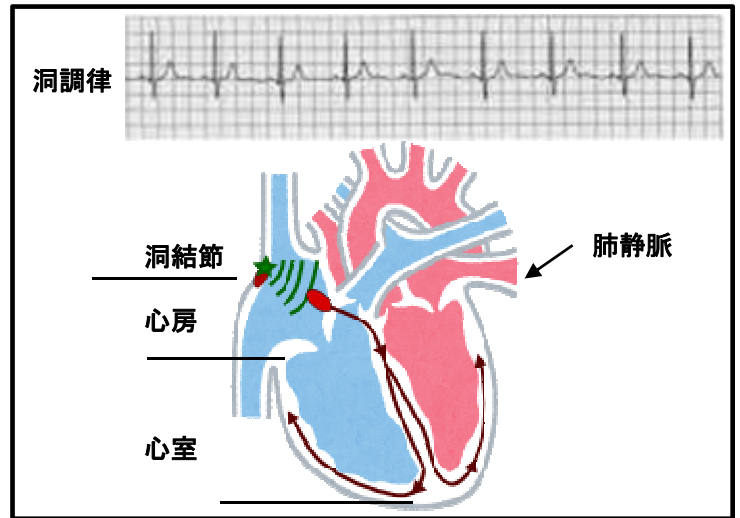
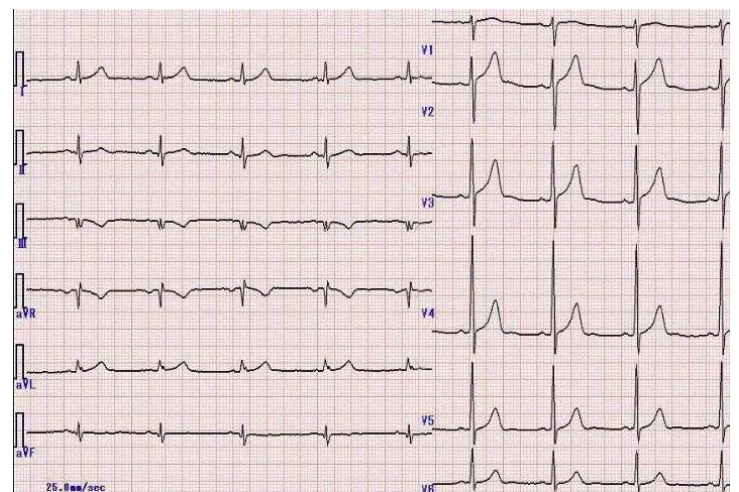
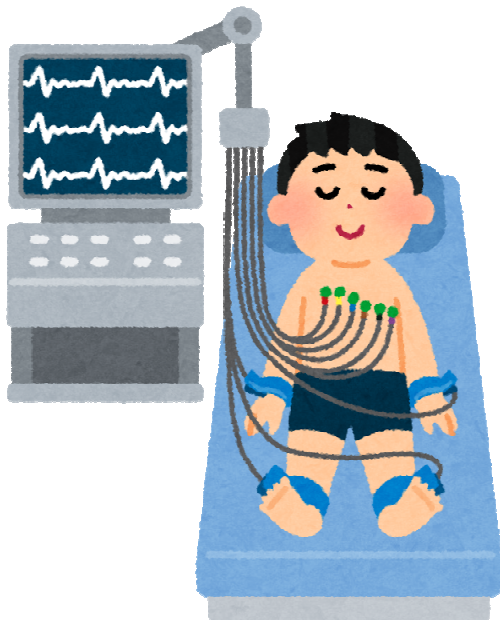


心電図検査

- 心臓の筋肉を動かすのに極わずかな電気が生じます。その電流を両手足・胸に電極を付けて記録します。
- 不整脈の種類や頻度、心臓の拡大や肥大、心筋梗塞や狭心症の兆候などが分かります。



電気の発生場所と、電気の通り道



10個の電極から、12本の波形を描きます

「運動負荷心電図」とは？

健診施設によっては、簡単な運動をして心臓に負荷をかけて心電図を記録する「運動負荷心電図検査」を行う場合もあります。負荷をかけることで、安静時には見られない不整脈が誘発されたり、狭心症発作の前兆などを捉えることができます。

